

第3回 第5分科会会議録（概要）		場 所	新宿区役所 第一分庁舎 7階研修室
日 時	平成17年7月21日 午後19時00分～午後21時15分	記録者	【学生補助員】 旗野、渡辺
		責任者	区事務局（松浦、池田）
会議出席者：37名 傍聴者0名 （区民委員：28名 学識委員：2名 区職員：7名 ）			
<p>■配布資料</p> <p>①第2回会議録</p> <p>②話し合いの素カード追加分</p> <p>③話し合いの素カード要点（追加提出分を加えたもの）</p> <p>④ワークシート</p> <p>⑤メーリングリストの登録について</p> <p>■進行内容</p> <p>1 はじめに（本日の進め方について）</p> <p>2 新宿区ホームページの紹介</p> <p>3 グループワーク（グループ分け、各班話し合い）</p> <p>4 次回以降の日程調整</p> <p>5 グループワーク（各班からの発表とディスカッション）</p> <p>6 事務連絡</p> <p>■会議内容（●：区民委員、◎：学識委員、○：区職員）</p> <p>1. はじめに（本日の進め方について）</p> <p>○：配布資料の確認（資料5点）</p> <p>2. 区ホームページの紹介</p> <p>○：新宿区のホームページに、新宿区民会議のページができましたので、ご紹介します。 もうすでに見た方はいらっしゃいますか？（5名ほど手が挙がる）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・画面を写しながら、入り方の説明 <p>検索サーチエンジンに「新宿区役所」と入力→新宿区役所のトップページ→左上にある「新宿区民会議」→「第5分科会」あるいは（右側にある各課のページ→「企画政策課」のページ→「新宿区民会議」→「第5分科会」）</p> <p>6月18日に行われた全体会の概要や、配布資料、会議録などもご覧頂けます。第5分科会のページだけでなく、他分科会の会議録なども見ることができますので、興味ある方は是非ご覧下さい。前回の会議録は、今回皆さんにお配りして目を通して頂き、</p>			

承認を得てから掲載させていただきます。

3. グループワーク（グループ分け、各班話し合い）

○：前回決めた4つのグループ（「産業」、「文化」、「観光」、「産業、文化・観光の全般」）に分かれて、グループワークを行います。いまから約5分間で、各班5名ずつぐらいになるよう分かれ、机を移動させて下さい。第5分科会のメンバーがお互いの交流のために、前回一緒になった方とは、なるべく違うグループになるようにして下さい。各グループで書記を決定し、後ほど発表していただきます。

- ・ 産業班（3名）、文化①班（5名）、文化②班（4名）
 観光班（3名）、全般①班（7名）、全般②班（6名）
- ・ 19：15まで、グループ討議

4. 次回以降の日程調整

○：ここで一度中断して、八月以降の日程を決めたいと思います。まず開催時間の考え方として、平日の夜間18時30分～又は19時～、平日の昼間13時～又は14時～、土曜の昼間で10時～又は14時～等があるかと思っています。カレンダーをご用意したのでご意見あればお願いします。

●：例えば、第1水曜と第2水曜の夜のように、曜日を固定してはどうか。全員の意見を反映しようとする、まとまらないのでは。

●：第1は水曜、第3は土曜のように、別々の曜日に固定して行ったらどうか？同じ曜日に固定すると、全く来られない人が出てしまうのでは。

○：8月の日程は迫っているので、本日決める原則からはずれてしまう可能性もあるが、ご了承頂きたい。まず開始時間を決めたいと思います。

（平日19時～を希望する声が多い）

では、平日19時～で固定させて頂きたいと思います。また、会の開催は月2回が原則なので、第1週と第3週か第2週と第4週でよろしいですか。

（了承）

曜日について、ご意見を伺います。（挙手による統計）

平日の同じ曜日に固定する・・・約5人

平日の違う曜日で固定する・・・約20人

平日の夜と土曜で固定する・・・0人

ランダム・・・0人

→これにより月2回の会議は、隔週・平日の違う曜日、開始時間19時～に固定することに決定した。

●：曜日の希望をとったらどうか。

●：学識委員の日程に合わせて良いのではないかと。

○：8月は学識委員の日程優先で、8/8と8/26の19:00~でよろしいですか。9月以降も学識委員の予定に合わせて、月・火・金曜日のいずれかで決めてよろしいですか。

(了承)

では、9月以降の日程・曜日については次回決定します。

5. グループワーク（各班からの発表とディスカッション）

○：他班からの質問含めて、各班5分を目安に発表して下さい。

●：（全般②班）

私たちの班では、まず、会議の基本的なところが問題になった。

この会議で決まったことは本当に実現できるのか？ 議論の前段階として、もっと議論する必要があるのではないか。各自、経験や環境、取り組み方、レベルに個人差がありスタート位置が同じでないので、ちゃんとスタートラインをそろえたい。

まず、会議に対する動機付けが必要ではないか。今まで行政や、我々がやってきたことが、どう反映されてきたのか、またされていないのか？私たちは最初に、それぞれがどういう考えでこの会議に出てきたのかを話し合った。会議とはどんな役割のものか？またその目的は何か？会議に出席している人だけでなく、参加していない人の意見も取り入れる必要がある。

地場産業のような伝統を維持するか、それとも新しい取り組みを進めるのか。区に対する個人の考えをそれぞれが発表すべきだ。

先日、開かれた「新宿まちづくり学」講座で、三鷹市の市民会議の立ち上げに関する話を出席した方から聞いて、大変参考になった。話し合いの下敷きになるものがほしい。自分たちの考え方をまとめる必要がある。突然、テーマを自分達で決めろと言われ戸惑った。

●：（文化②班）

今回テーマとして、「すぐに解決したい問題を具体的に挙げて下さい」と言われたが、区が会議の決定をどう政策に組み込むのか、しっかり見ていきたいと思う。会議で意見を出すのはいいが、それが単なる区への不満のガス抜きで終わっては困る。

この班で出た意見としては、地域によって文化施設が偏っている。例えば、大久保地区にはスポーツ等の施設が三箇所あるのに、早稲田には地域センターも図書館もない。何とかしてほしい。「児童館」は子供、「ことぶき館」は高齢者、のように別れてしまっているが、全ての年代の人が集まる文化発信基地があるといい。そのような施設として、地域センターの他に、地域に図書館があればいいと思う。

今回、新宿区としてのテーマがはっきりと見えてこない。新宿区としてはどうしたいのか？新宿区は、歴史的文化もあれば高層ビルや一大歓楽街もあり、多様化しているが、これからどう考えていったらいいのか。皆で考えていきたい。

●：（観光班）

観光について、2通りの考えかたで議論をした。一つ目は具体的・理論的な考え方、二つ目は観光について、我々ができる実践的側面があるということ。

話の進め方としては、「基本的な考え方」「新宿の利点」「新宿の特徴を活かそう」という3点だった。まず、基本的な考え方では、新宿区の良さを再認識し、危険な街というイメージを、観光を通して払拭したい。また、都庁や歌舞伎町等があり、様々なものが入り乱れ、人が集まりやすいといった利点を生かしていきたい。

次に、実践的な面では、具体的に観光資源にどのようなものがあるのかを確認し、それぞれに対して具体的提言がなされた。例えば、高層ビル、西口電気街、末広亭、歌舞伎町、コマ劇場、神楽坂、韓国街、新宿御苑、新宿中央公園等がある。

対象とする人としては、日本人だけでなく新宿のホテルに泊まっている外国人も考えられる。日本人は対象年代別に考えた。

PR方法は四谷にある資料館を利用する、区HP、メルマガ、観光マップ作成、文学マップ作成、民間NPOとの提携、PFIを進める、公共事業を増やす、マスコットキャラクターをつくる等が挙げられた。

●：（産業班）

この班は3人だったので、かなり細かく具体的なところまで話し合えた。

前回出た「悩みの共有化」から「情報の共有化」まで話し合った。現在の地場産業指定の、早急な見直しを図るべきではないか。染色文化がいつの間にか産業という位置付けになってきて、ただでさえ高齢化が進んでいたのに、さらに事業者の負担が増えている。今回の10年～15年という長い目で見ると、外国人比率の高い新宿区なので、商業エリアの構築が必要。それにはまず住み続けられるまちづくりが必要である。産業も含めた居住基盤の整備の必要がある。各地域の実態調査を行い、住民が情報提供し、区が集計し地域住民に再発信することが必要。例えば、サッカーで盛り上げた大久保は人の注目が集まった事で治安が良くなった。中井にはミャンマー人の方が多いので各エリアを統合した文化的催しや、新宿に中華街を作るとか、新宿で神戸や丸の内のようなミレナリオを行う等が考えられる。より住民の立場に立った税金の使い方と整備を行うのが大切。外国人の方も含めた就業環境整備は、商店街の活性化につながる。また、ハンディキャップをもった人を、雇用した新しい形の地場産業を後押しして、住み続けてもらったらどうだろうか。

産業だけでなく、文化、観光を含めたトータル的な構想形成をしないと、今後10年～15年住み続けられる街という構想はできないのではないかな。

●：（全般②班）

「新宿の文化とは何か？」を明らかにする事から始めた。

区のシンボルカラーを決めてはどうか。キャッチフレーズを作るなどアピールできるものを。神楽坂には、文化の香りのする道標が多く、わかりやすい街となっている。これを新宿全体に広げてはどうか。

駅前から、歩道を広げて新宿区に入ると安心安全を体感できる街にしたい。

既成の組織、団体の見直しを図るべき。行政サイドだけではなく、区民サイドから見て新しいものを生み出していく事が重要。

●：（文化①班）

「文化をどう捉えるか？」から議論を始めた。行政は文化をどう考えているのか？文化・芸術は外から持ち込まれるものではなく、内部から形成されるもの。

新宿区は地域が多岐に渡っているので、テーマ別よりも地域別に話し合う必要があるのではないかと。

また、文化施設の問題がある。文化センター、区民ホール、地域センターは対応が縦割りになっており、区の担当部局が異なっている。これらの予算はどうなっているのか？新宿で活動しているいろいろな人の、それぞれの知恵や思いを活用できるようにしたい。予算の使い方を、民間の施設の状況も考慮に入れ徹底して考えていく。使用している人の流れが、まちづくりにつながるのではないかと。

プロの劇団やオーケストラ等、様々な文化芸術の多い新宿区で、そういう人の知恵をうまく吸収できる形にしたい。これだけ多くの人の流れをつくっている街の特性を活かした街づくりをしていきたい。アマチュアからプロまで、芸術文化にはさまざまな様態と幅があり、実際に多くのお金や人の流れがある。それは地域にも還元されている。地域別に考えることと、文化懇談会や提言の機会を。

◎：提案なのですが、こんな事が知りたいという事があつたら、いつでも結構ですので具体的に私たちに提出して下さい。私たちが整理してお返しする事で、皆さんが多くの情報を持ち、自分たちで加工できるようになれば、次の知識につながります。今の段階で、会議の進行については、あまり急がないほうが良いと思います。もっと全体を良く知ったほうが良い。まず、お互いの情報を共有化する事から始めてはどうか？次回やりたい事の具体的なご提案があつたら出して下さい。

●：10年15年を見据えた会議とって集まったのに、前回の分科会で今すぐ実現したいことを書かされて戸惑った。これでは新宿区はどんなことを目的にやっているのか到達点がわからない。何年後を見据えてやったらいいのか今一度確認したい。

◎：前回の会議で「今すぐ実現したいこと」を聞いたのは、お互いを知り合うためのプロセスです。もう少しお互いのやってきたこと、知っていることなど背景を知った上で議論を組み立てたほうが良いと思います。新宿区は10年20年後を見据えています。次にやるべき具体的なことを話しましょう。こういうところに行きたい、知りたい、知ら

せたい等あると思うので、意見を出して下さい。

- ：区立中学校や小学校で廃校が増えているが、この跡地利用が区にとって重要になると思う。どこが廃校になっていて今どう使われているのか？また今後廃校になる予定の学校はどこか計画を知りたい。
- ◎：具体的に知りたい情報は別途ペーパーで出して下さい。それよりもどういう情報を皆さんと共有するか、具体的な事ではなくもっと大きな話題を出して下さい。
- ：事務所が新宿区にあって20年前から住んでいるが、周りの人や商店街がどんどん変わっている。新宿の街が、この20年間でどういう変遷をたどっているのかと、その背景を知りたい。参加している方の個人的見解で構わないので聞いてみたい。その20年間のスパンで、今後の20年も見えてくるのではないか。
- ◎：戦後という期間で話してもらえると良いと思う。新宿はそういうまちづくりをしてきた。商店街だけではなく、背景、地域も含めて話していただくと小中学校統廃合の問題も含めてわかってくると思います。他にありませんか。
- ：先程、文化①班の発表で「新宿区は、地域が多岐に渡っており広いので、テーマ別よりも地域別に話し合う必要があるのではないか。」という話があったが、10月に地区協議会が始まるので、地区のことはそこでやればよいのでは。この区民会議はあくまで新宿区全体のことを、10年20年の大きな期間の中で扱うべき。
先日の全体会で区が示している「新たな問題」とは、具体的にどんなものであるか聞きたい。区が何を想定しているのか、漠然としたものから具体的なものにしてほしい。
- ◎：その事については、またいずれ話しましょう。もう一回位は、新宿に住んだり働いたりしてきて、こういう事を聞きたい、話したいという事をやりたいと思います。商店街を例にとると、驚くほど変わってきた事がわかってくると思います。もう1点は文化についてどう考えていくか、きちんと考えなくてはいけない。文化はどんなものか？新宿というような街で文化をどう考えるのか。その方の考えでいいので、どなたかに話していただきたい。商店街と文化ともう1点何か聞いてみたいことはありませんか？
- ：前回の議事録を読んで、皆さんが街の活性化等、地元商店街に興味を持ってきているのがわかった。私自身、商店街の内部の人間だけが考えても始まらないし、街とは商店だけでなく、そこに来るお客さんなどによって形作られていく事を実感している。今までの人がいなくなったというのは、一方で、新しい人が増えてきたということ。どういう風に街が変化してきたかを、経験や主観ではなく客観的に知りたい。例えば、商業統計などで街の変遷の動きを確認することで、大きな動きが見えてくるのではないか。昔から新宿は軍等の出入りで、街自体が大きな変遷を遂げてきている。客観的データから分析した街づくりが必要。
- ：九時になり、これから予定もあるので一度解散にしてもらえますか？
- ◎：時間も過ぎているので、具体的に次回何をするのかを決めたいと思います。
商店街の方に街の変遷を20分程度語ってもらい、それについてディスカッションした

り、質問したりして情報を引き出すということで良いですか？→多数賛成
Aさんお願いできますか？→Aさん承諾
では、文化をどう考えるかについても、誰かお一人お話を願えますか？→Bさん承諾
次回は、二人にお話して頂いてから、意見交換の時間をたくさんとりましょう。

6. 事務連絡

◎：メーリングリスト登録希望者は、帰りに用紙を提出して下さい。登録は強制ではなく、あくまでサブツールとして使います。セキュリティは高くないので、会社のメールアドレスなどはなるべく避けて下さい。

○：第2回「新宿まちづくり学」講座について

日時：8月16日（火） 時間未定

テーマ：「多文化共生のまちづくり」

詳細については、次回分科会や区ホームページでお知らせします。

<次回以降日程>

- ・ 8月8日（月）19時～21時 新宿区役所 第一分庁舎 7階 研修室
- ・ 8月26日（金）19時～21時 第2分庁舎（旧四谷第五小学校）1-⑦会議室

以上（閉会）